



まがたま

一人一人が輝く学校・地域と共に歩む学校

令和7年 9月29日
豊玉中学校だより No. 27

【E-mail】 matsushita.yoko2@nerima-tyky.ed.jp
【URL】 <https://www.nerima-tyky.ed.jp/toyotama-j/>

「暑さ寒さも彼岸まで」の言葉通り、夏休みが終わって一ヶ月ほどが経ち、朝晩はようやく過ごしやすくなってまいりました。校内には活気が戻り、各学年で充実した取組が進められています。

先日、生徒会役員選挙が行われました。立候補者は学校への思いを真剣に語り、聴く側の生徒もその姿勢にしっかりと耳を傾けていました。選挙を通じて、自治の意識や責任感が育まれている様子がうかがえます。10月からは新体制で後期を迎え、新たな役員を中心に、より活発な活動が展開されることが期待されます。

3年生は、酷暑の中での修学旅行を無事に終えました。大きな事故もなく、全員が健康に帰京できたことは何よりの成果です。集団での行動や見聞を広げる体験を通じて、生徒たちは多くの学びを得ることができました。

また、定期考査も終了し、夏休みの学習の成果が問われる機会となりました。結果を受けて、今後の学習に向けた課題を明確にし、着実に力を伸ばしていくことが求められます。結果のみに一喜一憂するのではなく、振り返りを通じて自らの課題を見つめ直し、今後の学びに活かしていく姿勢が大切です。わからないことは友だちや先生に積極的に質問し、周囲と協力しながら学びを深めていくことも、成長への大きな一歩となります。

先日お願いした学校評価アンケートには、多くの保護者の皆様にご協力いただき、心より感謝申し上げます。いただいたご意見は、今後の教育活動の改善に活用し、対応可能な事項には速やかに取り組んでまいります。

後期も、生徒一人ひとりの成長を支える教育活動を着実に推進してまいります。引き続き、本校の教育へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和7年9月1日 2学期始業式 ～ 校長講話より ～

< 前半省略 >

さて、この夏休みで私が一番印象に残ったのは、「青少年赤十字リーダーシップトレーニングセンター」への参加です。昨年も同じ話を話したのですが、今年は5年ぶりに全てのプログラムを行うことができ、本校からも生徒5名と先生方2名が参加しました。赤十字の活動や戦争のこと、そしてリーダーについてなど多くのことを学ぶことができました。そこで本日はその中から「リーダー」について話します。

2学期は行事が多く、学級や学年をまとめるリーダーが必要な場面が増えます。皆さんは「リーダー」と聞くと、どんな人を思い浮かべますか？大きな声で指示を出す人、先頭に立って引っ張る人、いつも目立つ人…。実はリーダーにもいくつかの型があります。今日は3つ型を紹介します。

一つ目はタスク型、いわゆる引っ張るタイプです。タスク型リーダーは、目標に向かってチームをぐいぐい引っ張っていく人です。やるべきことを明確にし、効率よく進めていきます。いつまでに何を成し遂げるか、期限や手順をはっきり決め、準備や役割分担を取りまとめ、みんなが迷わないように進行します。強みは「スピードと行動力」です。しかし、成果にこだわりすぎてチームの雰囲気を見失い、ついていけない人を生み出してしまうこともあります。

二つ目はパブリック型、話し合いで決めるタイプです。パブリック型リーダーは、みんなの意見を聞きながら方向を決めていく人です。異なる意見や立場を受け止め、全員が納得できる共通の方向を示します。学級や学校全体のメリットを考え、長期的な視点で計画を立てます。強みは「多様性をまとめる力」です。ただし、意見を集めるのに時間がかかりすぎて、なかなか行動に移ることができないこともあります。

三つ目はサポート型、寄り添うタイプです。サポート型リーダーは、一人も取り残さないように気を配る人です。困っている人の気持ちを理解し、声をかけたり手助けをしたりします。発言しやすい雰囲気を整え、仲間が力を出し切れるように支えます。強みは「安心感と信頼を高めること」です。ただし、自分の意見を控えたり、優しく対応しすぎたりして方向性が見えにくくなると、集団自体が迷ってしまうこともあります。

今紹介した3つの型に優劣はありません。他にもリーダーの型は存在しますし、状況によっては、タスク型がスピードを出し、パブリック型が方向を決め、サポート型が安心感をつくるように、型が組み合わせられて力を発揮することもあります。そして忘れてはいけないのは、リーダーは一人では何も成り立たないということです。リーダーを支えるフォロワーがいてこそ、よい集団が形成されていきます。フォロワーはただついていく人ではなく、意見を出し、行動し、リーダーを助ける大切な存在です。もし「自分はリーダーに向いていない」と思っている人がいたら、安心してください。そのような人の「支える力」や「気づく力」は、集団にとって欠かせない宝物です。リーダーもフォロワーも、どちらも同じくらい価値があるのです。

大事なことは、自分の得意な方法で、自分の良いところを十分に発揮して集団に貢献することです。一人ひとりが得意なこと、できることを精一杯やり遂げたとき、集団は前進し、皆さんも大きく成長します。そして、学級や学年、学校全体がもっと楽しく、温かい場所になるはずです。

本日の話は「リーダーについて」でした。今後たくさんのリーダーが活躍し、フォロワーとの協力体制が整い、行事や学校生活で学級や学年、学校全体が素晴らしい集団になることを期待しています。

～生徒会役員選挙、活発に行われる！～

生徒会担当

9月12日（金）に、生徒会役員選挙を実施しました。今回は会長候補1名（定数1名）、2年役員候補2名（定数2名）、1年役員候補6名（定数2名）が立候補しました。

会長と2年役員は信任投票で、1年役員は6名中2名が選出されます。

多くの立候補者が出たことで、活発な選挙活動になり、とても良い「自治活動の第一歩」を踏み出したと感じました。

公約では「異学年や地域との交流を増やす」といった内容が多くありました。特にボランティアに関する公約が多く、これまで生徒会役員会を中心に取り組んできた活動が、さらに大きく実を結ぼうとしているのを感じます。

より良い豊玉中学校について、生徒全員で考えるいい機会になったと思います。当選した役員の皆さんには公約達成を意識しながら様々な活動に取り組んでももらいたいと思っています。また、全校生徒で生徒会活動に更に前向きに取り組んでいきましょう。



選挙公約をステージ上のスクリーンに映しての演説会の様子です！

～3学年 修学旅行～

修学旅行担当



3学年は、9月15日（月）から17日（水）の日程で、奈良・京都方面に修学旅行に行ってきました。今年は、昨年度よりも1か月早い実施で、非常に気温が高く、猛暑の中での修学旅行になりました。

1日目は奈良の法隆寺や東大寺の見学をし、2日目と3日目は京都の寺社仏閣を中心に見学を行いました。班行動では、事前に計画した予定を確実に遂行するために班員と協力しながら取り組む様子があり、スキー教室の際にできていた「時間を意識して行動する」という心がけがさらに高まっている姿がありました。

また、一人一人が体調管理をしっかりと行うことができたため、熱中症や体調不良者もいなかったこと、そして

怪我などもなく無事に3日間を過ごせたことは本当に良かったです。素敵な思い出をたくさん心に残すことができたのではないのでしょうか。

しかし、ルールの徹底など、もう少し考えて行動しなければいけない場面はなかったでしょうか。今回の改善点を活かすことができる宿泊行事はもうありませんが、これからの学校生活に必ず活かして欲しいと思います。

3年生がこの行事を通してさらに成長し、残りの中学校生活を充実したものにしてほしいと思います。

